

## 広報・教育部門

応募事例名

### 高校生から小学生へと繋ぐ下水道

埼玉県流域下水道50周年イベント実行委員会(埼玉県下水道局・埼玉県下水道公社)

壁画班 : 大宮光陵、大宮南、川口青陵、川口総合、熊谷西、白岡、所沢北、戸田翔陽、吹上秋桜、蓮田松韻高等学校  
マンガ班: 川越工業、越谷西、草加東高等学校

#### 応募事例の概要

きっかけ

若い力を借りて、下水道を広報したい。



下水道部門から教育部門に働きかけ、  
県内高校生と協力し、下水道広報を実施。

#### 10校、延べ83名の高校生による壁画制作(荒川水循環センター管廊内)



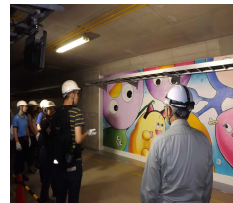
高校生による作業風景



完成



全3作品(1作品縦2.5m 横5.5m)



壁画完成後  
約350人の見学者が来場

PRポイント・施設見学の新スポット。今年度、他の水循環センターでも制作予定  
・今後継続して高校と下水道局を繋ぐ広報ツール

#### 県内高校3校の美術系クラブ生徒によるマンガ制作



A5判32ページフルカラー



高校生による完成発表  
(下水道イベント内)



下水道イベントでは拡大版を紹介

PRポイント・高校生が小学生により近い目線で制作  
・教育局と協力し教員用の解説書も併せて作成

→ 小学校46校から  
約4,000部の配布希望